

法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2024-05-29

なし

(発行年 / Year)

1910

乙卯二二九九

若月百家兩廿二分多ノ以法典調査為ノ土地建物貸借ノ敷金ニ関テ慣例取調ヲ以移際ノ趣ヲ取即チ調査左費左記表ナリ
通ニテ有テテ及比四層ノ也

明治三十二年八月十九日 埼玉縣書記官 銀材綱男印

内務書記官 印

土地建物貸借ノ敷金ニ関テ慣例取調ノ

ニ對テ表申

一 不動産ノ貸借ニ借主月借主ニ敷金ヲ入ルノ慣例アリ

内務省

一 敷金ノ家は、貸借ニ限ラズ、建築地貸借ノ場合ニ於テモ此慣例ヲ終極ノ耕地地ニ此慣例ナシ但或一部ニ是ノ家は、貸借ニ此長レリ

一 敷金ノ預リ主ニ其利子ヲ拂フノ慣例ナシ

一 敷金ヲ入ルノ目的ハ即チ借主ニ拂フ場合或ハ半還解約等ノ場合ニ於テ為メ貸主ノ其タリ損喪ノ補償ニ對スル任限ト有テアリ

一 貸主敷金ヲ以テ借付ノ不拂其他損失ノ補償等ノ上當リ得ル利子ヲ以テ之ニ當リ得ル慣例ナシ但或一部ニ是ノ敷金以テモ補償ニ充テス

一 貸借満期ニ至リ新務ノ希漏ラツルハ其等ノ場合

増玉

培玉

予於前項之慣例之依り相殺差之是了相降
之其後類之返還之慣例有

内務省